

《指定校推薦編入学試験》

I 募集人員

学 部	学 科	コース	募集人員	備 考
人 文 学 部	現代文化学科	—	5名	募集人員は、指定校推薦編入試、コミュニケーション編入試、特別編入試（外国人留学生指定校推薦・外国学校修了者・社会人）の合計です。
	表現学科	—	4名	
人間関係学部	心 理 学 科	キャリア心理	4名	募集人員は、指定校推薦編入試、コミュニケーション編入試、特別編入試（外国学校修了者・社会人）の合計です。
		臨床心理		
		生活心理		
	子ども発達学科	—	4名	

※人文学部英語学科の指定校特別推薦編入学試験については、別冊入試要項をご覧ください。

II 編入学年次

第3年次

III 出願資格

次の推薦基準をすべて満たし、当該短期大学長または専修学校長が推薦する女子とします。

- 1 本学が指定した短期大学または専修学校の専門課程を卒業または修了した者、あるいは、2014年3月卒業見込みまたは修了見込みの者
- 2 人物が良好な者
- 3 学業成績が優秀な者
- 4 本学に入学を許可された場合、確実に入学する者

IV 選考方法

出願書類・面接の総合判定により合否を決定します。

V 入学検定料

入学検定料 32,000円

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関（ゆうちょ銀行は除く）から電信扱いで振込んでください。

振込期間	2013年10月8日（火）～10月31日（木）
------	-------------------------

振込依頼票（A票）、領収書（B票）、志願票（C票）、受験票（D票）は一枚綴になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに入学検定料を添えて銀行等の窓口へ提出してください。振込みの後、銀行等の収納印（B・C票とも）があることを確認してください。B票は領収書ですので大切に保管してください。

VI 出願手続

出願期間 | 2013年10月22日(火)～11月1日(金)

以下の書類を本学所定の出願用封筒に封入のうえ、一括して書留で郵送してください。締切日の17:00までに必着です(消印有効ではありません)。窓口受付は行いません。

本学において出願書類を確認・受付のうえ、受験票を出願者に郵送します。

- (1) 入学試験志願票(C票)・受験票(D票)〈本学所定のもの〉
- (2) 志望理由書〈本学所定のもの〉
- (3) 成績証明書〈取得見込のものを除いた、科目名、単位、合計単位数が記載されたもの〉
- (4) 卒業(見込)証明書
- (5) 推薦書〈本学所定のもの〉
- (6) 身上調査書〈本学所定のもの〉

(注)

- ・ 証明書は、2013年9月1日以降交付されたものを提出してください。
- ・ 一旦受理した出願書類・検定料の返還要求及び志望学科の変更には応じられません。

VII 試験日(面接)

2013年11月9日(土)

場所: 福岡女学院大学 〒811-1313 福岡市南区日佐3-42-1 TEL 092-575-2970 (入試課直通)

1. 集合時刻を受験票に記載して本人に通知します。指定された時刻までに来校してください。
2. 受験票は必ず持参し受付で提示するとともに、面接中は所定の場所に置いてください。
3. 他の受験者の迷惑となる行為は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退室させることがあります。
4. 試験場の下見は、前日13:00から17:00の間、試験場建物入口までとします。
5. 道路上などで、合格電報や電子メール等の勧誘を行う業者がいても、本学とは何の関係もありませんのでご注意ください。

VIII 合格発表

2013年11月15日(金)

受験者及び出身学校長に可否に関する通知書類を郵送します。電話による選考結果の問い合わせには、一切応じられません。

IX 入学手続

一次手続(入学金納入及び誓約書<合格通知書類に同封>の提出)と二次手続(入学金を除いた入学時納入金の納入)をもって入学手続完了とします。

(注)いかなる理由があっても、手続締切日までに手続をしない場合は、入学資格を取り消します。

手続締切日	納入金額
2013年12月5日(木) <一次手続>	210,000円(本学短大卒業以外) 105,000円(本学短大卒業)
2014年2月28日(金) <二次手続>	495,500円

(詳細はP18を参照してください)

一旦納入した入学金は、事情のいかにかわらず返還できません。

入学式当日、特別の理由なく欠席した場合は、入学を辞退したものとみなします。

校納金等納入金

【本学短期大学部卒業生の場合】

学部 共通	科 目		入学時納入金	後期納入金	4年次納入金（年額）
	入学一時金	入 学 金	105,000	—	—
	小 計	105,000	—	0	
授業料等	授 業 料	362,500	362,500	725,000	
	施 設 設 備 費	125,000	125,000	250,000	
	小 計	487,500	487,500	975,000	
委託徴収金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000	
	学 友 会 費	3,500	3,500	7,000	
	小 計	8,000	8,000	16,000	
	合 計	600,500	495,500	991,000	

【本学短期大学部以外卒業生の場合】

学部 共通	科 目		入学時納入金	後期納入金	4年次納入金（年額）
	入学一時金	入 学 金	210,000	—	—
	小 計	210,000	—	0	
授業料等	授 業 料	362,500	362,500	725,000	
	施 設 設 備 費	125,000	125,000	250,000	
	小 計	487,500	487,500	975,000	
委託徴収金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000	
	学 友 会 費	3,500	3,500	7,000	
	小 計	8,000	8,000	16,000	
	合 計	705,500	495,500	991,000	

注)

- ① 4年次の納入金は、初年度と同様、前期と後期に分割納入となります。
- ② 委託徴収金は2013年度の実績です。
- ③ 子ども発達学科では実験実習費が必要です。入学後に徴収します。詳細については本学入試課にお問合せください。
- ④ 4年次には、上記の委託徴収金のほかに、卒業積立金及び同窓会入会金等を別途徴収します。

単 位 認 定

《人文学部》

1. 3年次編入学生は、64単位を上限として単位の認定を行います。
2. 必修科目については、1・2年次開講科目相当の単位数を修得したものと見なしますので、編入学後は、原則として3・4年次の開講科目を履修してください。
3. 教員免許及び資格取得に必要な科目については、認定単位数の範囲内で、修得済みである科目の内容に応じて読み替えを行います。従って、教員免許及び資格取得に読み替え可能な科目を、前大学及び短大等において修得していなければ、本学にて履修しなければなりません。
4. 卒業要件外である教員免許取得に必要な科目を認定する場合は、単位認定する64単位には含まないものとします。

《人間関係学部》

1. 3年次編入学生は、64単位を上限として単位の認定を行います。
2. 必修科目については、1・2年次開講科目相当の単位数を修得したものと見なしますので、編入学後は、原則として3・4年次の開講科目を履修してください。
3. 教員免許及び資格取得に必要な科目については、認定単位数の範囲内で、修得済みである科目の内容に応じて読み替えを行います。従って、教員免許及び資格取得に読み替え可能な科目を、前大学及び短大等において修得していなければ、本学にて履修しなければなりません。
4. 卒業要件外である教員免許取得に必要な科目を認定する場合は、単位認定する64単位には含まないものとします。

免 許 ・ 資 格

《教職課程（中学校・高等学校）》

1. 本学教職課程履修内規により、最終学校の全科目の成績のGPA（本学の基準で算出したGPA）が2.40未満の者は、原則として教職課程の履修が認められません。
2. 前大学及び短大等での単位修得状況によっては、免許取得までに3年以上かかることがあります。
3. 教職課程の履修を志望する場合は、科目の読み替えを行うため、必要な証明書を提出していただくことになります。詳しくは合格者への通知にてお知らせいたします。

《人間関係学部 子ども発達学科》

1. 本学内規により、免許及び資格ごとに設定された履修資格基準（免許及び資格取得のために必要な単位や本学の基準で算出したGPA等）に達しない者は、原則として学外実習の履修が認められません。
2. 前大学及び短大等での単位修得状況によっては、資格取得までに3年以上かかることがあります。
3. 免許及び資格を志望する場合は、面接を行いますので志望書類の希望欄に必ずチェックをしてください。

長期履修生制度

社会人の大学入学・編入学をバックアップするために作られた制度です。いつもの仕事や暮らしを大切にしながら、少しずつ履修できるよう、ゆとりある在学期間を設定しました。授業料は履修科目数に応じて納入。対象者は、人文学部・人間関係学部の社会人入試を経て入学し、本制度利用を希望する人です。ご希望の方は、必ず、あらかじめ本学入試課にご相談ください。

在学期間	人文学部・人間関係学部	3～4年（編入学）
年間の登録単位数	24 単位を上限とする	
校納金の納入方法	入学金	入学時一括納入
	授業料	本人の在学期間で除し分割納入とする
	施設設備費、委託徴収金	本人の在学期間で除し分割納入とする
	実験・実習費等	他の学生と同様

*在学期間は出願時の本人の申し出によって決定します。*授業料の履修登録単位数には自由科目は含まれません。

*2013 年度実績